

プラットフォーム学連続セミナー 特別編

『DXとプラットフォーム学』 見えてきた各分野の共通課題・ギャップ そしてプラットフォームが創造する世界

情報学と複数領域を連携させ、新しい価値創造を目指すプラットフォーム学。このプラットフォーム学を扱う京都大学「社会を駆動するプラットフォーム学卓越大学院プログラム」では、プログラムの一環として2021年3月から毎月セミナーを開催しています。今回はこれまでに開催した全15回、延べ約50名の有識者たちとの対話を振り返りながら、プログラム第2期の本格始動を見据え、学問としてのプラットフォーム学の今とこれからを展望します。



原田博司 教授

京都大学 プラットフォーム学卓越大学院
プログラムコーディネーター



牧野友衛 氏

Activision Blizzard Japan株式会社
代表



福田正 氏

株式会社角川アスキー総合研究所
取締役会長

モデレーター：小林久 氏 株式会社角川アスキー総合研究所 ASCIIブランド総編集長

これまでの連続セミナーの総集編 約50名の有識者たちとの対話を通じて見えてきた 社会課題・プラットフォームの類似性とは？

- 日本の食 ●コンテンツ保護 ●これからのエネルギー ●災害レジリエンス ●ロボット ●スマート漁業
- 林業・森林生態系 ●健康医療ビッグデータ ●医療の未来 ●スマート林業 ●モビリティ ●気候変動

イベント概要

開催 2022年8月25日(木)

時間 16:45～18:45(履修生は19:15終了予定)

主催 京都大学プラットフォーム学卓越大学院

協力 京大オリジナル株式会社/株式会社角川アスキー総合研究所
事前応募制/オンラインセミナー(Zoomウェビナー形式※)

※セミナーご参加には、お使いのパソコンやスマートフォンで、
Zoomへ接続できる環境を事前に準備いただく必要がございます。



KUSP
Kyoto University School of Platforms

京都大学
プラットフォーム学卓越大学院



お申し込みはこちら
(8月24日12時締切)